

<b>平成30年度予算主要事業の概要(精神保健福祉関連施策)</b>
------------------------------------

平成30年度:126億7,000万円    平成29年度:120億7,100万円

( 5.0% 増 )

	平成30年度当初予算	平成29年度当初予算
1 自立支援医療費支給認定事業等	<b>11,604,744 千円</b>	<b>11,110,322 千円</b>
自立支援(精神通院)医療費及び措置入院費公費負担	11,529,970 千円	11,027,599 千円
措置・緊急措置診察及び入院事業	69,457 千円	77,366 千円
精神医療適正化事業	5,198 千円	5,237 千円
心神喪失者等医療観察法事業	119 千円	120 千円
2 乗車料金福祉措置	<b>823,602 千円</b>	<b>754,858 千円</b>
28,606人      25,459人		
3 精神科救急医療体制の整備事業	<b>106,174 千円</b>	<b>105,954 千円</b>
おおさか精神科救急ダイヤルの設置		
二次救急医療の実施		
こころの健康センターにおいて一次救急診療を実施		
4 こころの健康センター事業等	<b>48,900 千円</b>	<b>29,240 千円</b>
こころの健康センター運営事業	45,144 千円	25,806 千円
精神保健福祉審議会運営事業	207 千円	208 千円
精神保健福祉従事職員研修	1,035 千円	1,052 千円
精神障がい者保健福祉手帳交付事業	2,514 千円	2,174 千円
5 自殺防止対策事業	<b>5,052 千円</b>	<b>4,597 千円</b>
6 依存症対策支援事業	<b>5,761 千円</b>	
7 精神障がい者地域生活支援広域調整等事業	<b>6,389 千円</b>	<b>701 千円</b>
8 保健福祉センターにおける精神保健福祉相談等	<b>21,284 千円</b>	<b>24,284 千円</b>
一般精神保健福祉相談、社会復帰相談指導事業等		
9 普及啓発事業	<b>669 千円</b>	<b>741 千円</b>
10 ひきこもり相談窓口の運営事業	<b>2,773 千円</b>	<b>2,870 千円</b>
11 障がい者支援計画及び障がい福祉計画の策定	<b>296 千円</b>	<b>169 千円</b>
12 総合福祉システム(福祉五法システム)関係経費	<b>70,339 千円</b>	<b>37,598 千円</b>
13 マイナンバー制度にかかる中間サーバー接続端末設置	<b>88 千円</b>	<b>88 千円</b>

# 依存症対策支援事業について

アルコール・薬物・ギャンブル等の3つの依存症に対する総合支援のための対策

## アルコール依存症対策

アルコール問題に関する専門相談  
支援者育成研修(飲酒と健康を考える会)  
普及啓発のための市民向け講演会等  
家族教室(家族支援)

## 薬物依存症対策

薬物依存症に関する専門相談  
普及啓発のための市民向け講演会等  
家族教室(家族支援)  
医療機関職員専門研修  
当事者支援専門プログラム事業(プログラム実施の見学受け入れ 大阪府・堺市と協同実施)

## ギャンブル等依存症対策

普及啓発のための市民向け講演会等  
ギャンブル等依存症啓発ポスターの掲出(地下鉄駅構内等 大阪府と協同実施)  
家族教室(家族支援)  
ギャンブル等依存症に関する専門相談  
医療機関職員専門研修  
当事者支援専門プログラム事業(プログラム実施の見学受け入れ 大阪府・堺市と協同実施)

## 3 依存症共通の対策

依存症関係機関連携会議  
支援体制の検討会  
土日昼間の依存症電話相談(依存症相談対応力強化事業 大阪府・堺市と協同実施)  
依存症相談拠点の設置(こころの健康センター 常時相談窓口を設置)  
依存症相談員の配置(週30時間勤務の非常勤職員1名 相談拠点に配置 不在時のみ本務職員で対応)  
治療拠点及び専門医療機関の選定